

2018

Scaltinof



ABOUT

Scaltinof とは

Scaltinof(スカルチノフ)は 2018 年 06 月に誕生した日本産の暗号通貨であり、ERC223 規約に準拠した Ethereum トークンです。ブロックチェーン技術により、非中央集権的な運営を実現しています。

コインは有名なアスキーアート、「荒巻スカルチノフ」をモチーフにしています。

プロジェクトは「CSR で未来を変える」をコンセプトに社会貢献を目的とした事業を展開していきます。また、ブロックチェーンを利用したコミュニティシステムを作り上げるなど、Scaltinof を通してより一層、人と人、人と社会を繋ぐ掛橋となり、より良い世界になることを目指しています。

Scaltinof は CSR 事業に留まらず様々な分野(クリエイティブや買い物/イベントなど)とも提携先を拡大していきます。例えば、Scaltinof で決済が可能になることや資金繰りに困る人、団体に手軽に寄付ができるようなシステムを構築します。

* Scaltinof project は現・元 2 ちゃんねる運営、及び関連会社とは一切関係ありません。

PURPOSE

Scaltinof は CSR を通じて社会に貢献し、多くの人に親しまれるブランド力を構築します。

そして、皆様と共に歩んでいく仮想通貨を目指していきます。

また、透明性のある Project 運営及び各種技術開発者との提携、様々な活用法を今後検討や提供いたします。

事業内容

Scaltinof の中核となる事業は CSR(社会貢献事業)です。

人や社会に貢献することを主体として活動を継続していきます。

身近な使用方法としては寄付や災害支援が挙げられます。また、運営するプロジェクトを通じて困っている人や団体を支援するクラウドファンディング型のシステムを提供します。

また、ユーザー同士による投げ銭機能や他のユーザーを支援することにより、お礼として Scaltinof を受け取れるシステム、買い物/イベントなどで使える決済システムの提供も予定しています。

ブランド構築

現在、仮想通貨は数千以上まで増加し、飽和状態にあります。実用的な価値のみで成長するだけでなく、話題性やブランド力が必要です。

Scaltinof は特にブランド力の構築をテーマに掲げて、MonaCoinと肩を並べる存在まで発表させます。更に、子供から大人、性別を問わずに誰からも愛されるコインを目指します。

そのためには、まずコンプライアンスを重視しながら、一つ一つ CSR 事業を大切に展開していきます。

運営機関

Scaltinof Project では運営機関や所在地を適切に公開して、透明性の高い運営を行っています。また、運営機関を公開することにより、責任の所在を明確にしています。

また、当プロジェクトの技術分野においては Alpon project の支援を受けています。Alpon は神戸を中心とした地域企業やクリエイターや SE(プロボノやボランティア)が協賛や提携を行っており、今後の持続的な開発が期待できます。

柱となる資本や技術が安定しているため長期間の継続したプロジェクト運営が可能です。

PROJECT

Scaltinof Project が運営するプロジェクト事業をご紹介します。

クラウドファンディング型システム



支援が必要な人や団体、事業を行いたい人が仮想通貨を利用して資金を集めることができるクラウドファンディング型のシステムを運営します。

仮想通貨は送金が少額から可能であり、個人や団体に直接お金を届けることができます。この性質はクラウドファンディングや寄付においても効果的な手段です。

例えば、遠く離れた国の人間であっても相手のウォレットアドレスさえ分かれば、少額で手数料を気にせずいつでも送ることが可能です。銀行口座を介すこともありません。

また、送金した仮想通貨はアドレスを調べれば幾ら集まったか、資金の流れも分かり透明性の高い支援ができます。



プロジェクトでは SNS に関連したシステムを運営します。構築 SNS はプロフィールオープン型で誰でもログインせずにアクセスが可能です。また、ジャンルを絞ることで専門性に特化しており、例えば多くのフリーランスが所属できる会社型の SNS や同じ悩みを持つ人が集える SNS、トークンやコインを交換や情報共有できる SNS など様々なソーシャルメディアを運営します。

これらのシステムは Scaltinof Project を通じて展開されるため集客力を見込めます。参加することによりトークンを報酬として貰えたり、コミュニティ内で使用することも可能です。



ScaltinofはMonaCoin同様にユーザーによる様々なサービスの開発や使われ方を応援します。コミュニティも主体となり発展を続けていける暗号通貨を目指しています。

また、各企業とも提携して、イベント活用や実用的な使用、技術開発を促進します。

Scaltinofの運営は、当初私たちが主導しますが、究極的な目標は直接的に介在しなくとも、永続的にScaltinofの運営が維持されていくことです。

CHARACTERISTIC

Scaltinof の特徴



- トークン名: Scaltinof
- トークンシンボル: SCAL
- 発行枚数: 30,000,000,000 枚

Scaltinof は ERC223 規格に準拠した日本産の Ethereum トークン / 仮想通貨です。

Ethereum トークンである ERC223 は ERC20 を改良した上位互換の規格です。ERC223 では、トークンを誤ってコントラクトアドレスへ送金した場合において誤送信を防ぐ機能があります。

Scaltinof は ERC223 と ERC20 規格の両互換性を有しているため、ERC20 規格に対応した多くのサービス・ツールを利用することができます。

ERC223 は ERC20 規格との後方互換性を有しており、「MyEtherWallet」「Metamask」「HB Wallet」「Mist」「Tachyon」といったウォレットが使用可能です。

開発: ブロックチェーンエンジニアによる設計・開発により安全性や ERC223 規約を順守した設計になっています。

機能：コントラクトアドレスへの誤送信の防止システム、送金手数料の半額化、ロックアップ機能、スパムアドレスの凍結機能、投票機能、AirDrop機能、発行枚数の増加や減少機能

なお、今後RidenやPlasmaのような革新的技術も利用可能です。

AirDrop機能

手数料を抑えながら最大200アドレス同時にAirDropが誰でも実施可能です。

ロックアップ機能

コインの価格上昇を安定させるために一定期間ロックアップを行い、価値を高めることができます。

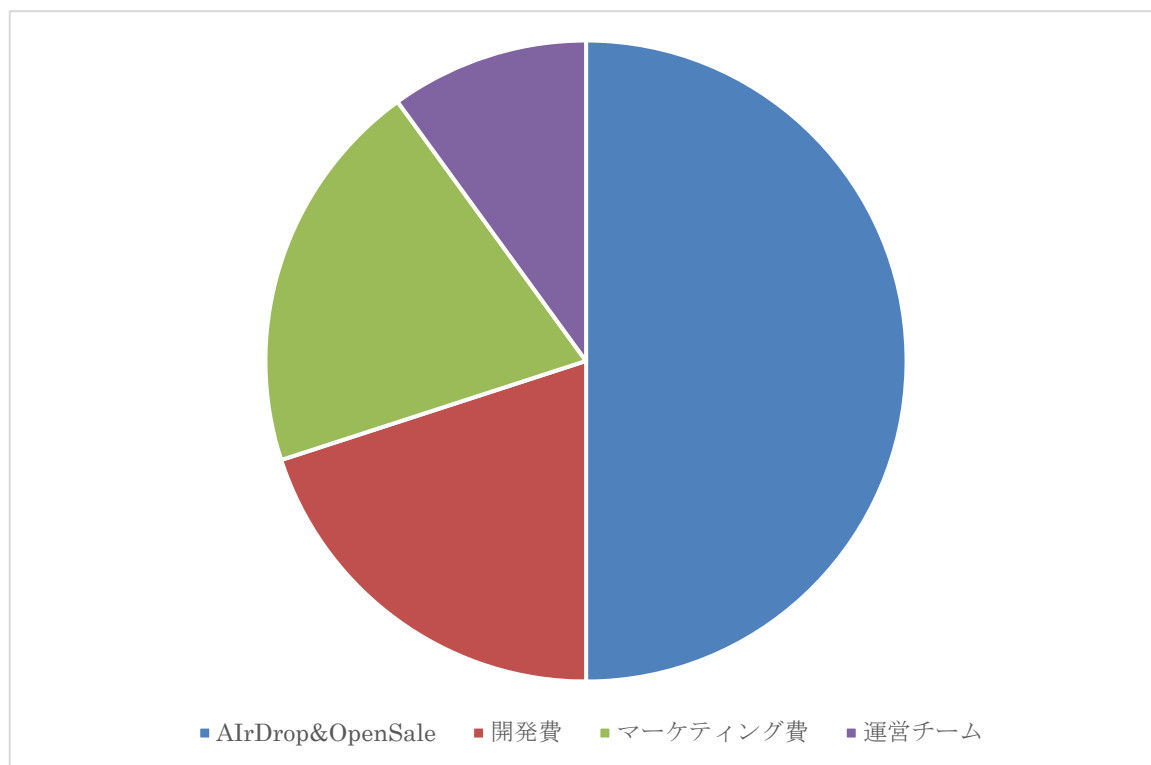
アドレス凍結機能

秩序ある市場が持続可能です。

Burn

発行枚数は最大を300億枚とし、市場が停滞すれば最少100億枚までBurnをすることが可能です。Burnにより価格向上・流動性を促進できます。

トークンの割合



AirDrop や OpenSale(50%)

Scaltinof は発行枚数の 50%を上昇前の AirDrop や OpenSale により市場に放出します。

なお、売れ残りが生じた場合はロックアップを行い市場に影響を与えることがないようにします。

ロックアップの放出に関しては価格が上昇していく中で市場に影響を与えることがないように緩やかに、かつ慎重に行います。

また、ロックアップを放出する際は適切に SNS やオフィシャルブログを通じてアナウンスします。

開発費(20%)

開発費は Scaltinof における持続的な成長事業に使用します。

決済システムや投げ銭機能のようなありふれた内容に留まらず、大規模な IT 事業を社会に貢献できる形で開発していきます。

マーケティング費(20%)

マーケティングを拡大するにつれて話題性や認知度を上昇させると共に、複数の取引所への上場を行い、将来的には国内の取引所を目指します。

なお、マーケティング費の中には人材確保及び育成費用が含まれます。事業を成長させるには優秀な人材が不可欠と考え、各種雇用を確保します。

運営チーム(10%)

運営チームの所有割合は全体の1割としました。

これにより、透明性の確保や市場への影響を抑えることを明言します。なお、売り抜ける行為は一切しないことをお約束します。

取引所に関して

Scaltnof は海外における複数の取引所への上場を目指しています。

まずは、海外で多くの銘柄を取り扱う取引所への申請を行います。

なお、初上場時は取引所にて 1satoshi で売り板に並べて配布します。(現時点で予定)

また、到達すべき価格目標としては $1SCAL = 30satoshi$ 以上を目指します。実現するためには単に市場任せにするのではなく、適切にロックアップを行い、中核となる事業展開を安定・加速させます。

SCHEDULE

2018.6.1～9.30

- トークン発行
- AirDrop 開始
- ホームページや各種 SNS の開設
- ホワイトペーパー公開
- 海外取引所上場(1 箇所目)

2018.10.1～12.31

- 各種 IT システム、プラットフォームの β 版を公開
- 海外取引所上場(2 箇所目)

2019.01.1～03.31

- 各種 IT システム、プラットフォームを展開

*スケジュールは予定です。

これ以降のスケジュールについては決まり次第ご報告いたします。5 年、10 年と安定したプロジェクト運営を目指してまいります。

GOAL

Scaltinof は皆様と共に発展し、CSR を中核としながら社会に貢献する中で、世界中から愛されるコインになれるように日々取り組んで参ります。

「未来は変えられる」

一人一人の思いや行動が実を結び、人や社会に役立てますよう、精一杯各活動が続けてまいります。